

○生徒による授業評価アンケート

2011/09/21

実施方法

2011/10/26 発表

- ・ 1学期の最終授業において、すべての授業において、生徒へアンケートを実施
- ・ 生徒の授業に対する満足度（別表、「各教科毎の満足度」。）に重点を置き、各教科で話し合い改善策を検討。
- ・ 満足度は、大変満足を4点、やや満足を3点、やや不満を2点、大変不満を1点した時の平均点です。

各教科の満足度

教科	満足度	教科	満足度
国語科	1年：3.5 (昨年度3.6) 2年：3.4 (昨年度3.5) 3年：3.6 (昨年度3.6)	体育科	1年：3.7 (昨年度3.5) 2年：3.8 (昨年度3.6) 3年：3.8 (昨年度3.7)
地歴公民科	1年：3.3 (昨年度3.3) 2年：3.4 (昨年度3.4) 3年：3.4 (昨年度3.4)	保健科	
数学科	1年：3.2 (昨年度3.0) 2年：3.3 (昨年度3.0) 3年：3.2 (昨年度3.2)	家庭科	2年：3.3 (昨年度3.6) 3年：3.7 (昨年度3.6)
理科	1年：3.0 (昨年度2.7) 2年：3.3 (昨年度3.3) 3年：3.2 (昨年度3.6)	芸術科	1年：3.5 (昨年度3.6) 2年：3.8 (昨年度3.7) 3年：3.8 (昨年度3.8)
英語科	1年：3.4 (昨年度3.4) 2年：3.3 (昨年度2.9) 3年：3.3 (昨年度3.1)	情報科	1年：3.3 (昨年度3.0) 2年：3.1 (昨年度3.2) 3年：2.8 (昨年度3.1)

【国語】

1 生徒に評価された点

- ・板書のまとめ方。
 - ・話し方、説明がわかりやすい。
 - ・質問に丁寧に答えてくれる。
 - ・感想文をまとめて紹介。
 - ・古典が好きになった。
 - ・話がおもしろい。
 - ・古典が好きになった。
 - ・板書の工夫、見やすい。
 - ・毎時間の漢字ドリル。
 - ・授業の進み方がちょうど良い。
 - ・説明が丁寧。
 - ・模試の過去問題や対策。
 - ・教え方を工夫していて現代文を読むコツがわかった。
 - ・全員に感想を言わせてくれる。
 - ・例がわかりやすい。
 - ・文章を読んだ後、各自に疑問点を出させる。
 - ・古典文法がわかるようになった。
 - ・單元ごとにプリントが作られていていい。
 - ・古典に興味を持てるようになった。
 - ・模試の過去問題対策が役に立った。
 - ・現代文を解くテクニックがわかった。
- 模試の正解率が上がってきた。

2 生徒に評価されなかった点

- 提出物が多い。
- ・授業の進度。
 - ・テストに出るポイントがわかりにくい。
 - ・模試の過去問題や演習にもっと触れてみたい。
- 全体を引き込んだの授業展開。
- 進度。
- ・板書。
 - ・大雑把すぎる。
 - ・教室が狭い、暑い。
- 生徒に板書させたときが見にくい。
- 古文をもう少しゆっくり丁寧に。
- ・評論をもっとやってほしい。
 - ・古典単語もやってほしい。
 - ・漢文にも触れてほしい。

3 今年度の後半への改善点

提出物の見直し。

- ・重要ポイントの明確化。
- ・全員で考えていく授業展開の構築。
試験までの日程を見通しての進度調節。
板書の工夫。
- ・難易を考えた教材の選定。
- ・作文やスピーチなど、生徒が活動する機会を作って評価する。
- ・模試対策、受験対策のみにならないようにする。
教科書だけでなく、問題演習も入れていく。
- ・入試対策に力を入れる。

【地歴公民】

1 生徒に評価された点

- ・小テスト
- ・くだらない話・話がおもしろい
- ・図解
- ・授業プリント
- ・わかりやすい授業
- ・きれいなノート、細かい説明、大きな声
- ・声大きい
- ・成績について話してくれる。
- ・補習をやってくれる
くだらない話
入試直結の内容
テスト前プリント
机間指導
黒板に図が分かりやすい
毎回の新聞トークがためになる。

2 生徒に評価されなかった点

- ・字が小さい、読みにくい
- ・板書が早い
- ・話し方が単調
- ・説明、板書が早いときがある
- ・単語の説明の板書
- ・話すスピードが遅くて疲れる話しが長い
- ・雑談がながい
- ・何が言いたいのか分からない、思いつきの話が多いかもしれない。
板書の誤字脱字が多い

3 今年度の後半への改善点

- 字を大きく書く
授業に関連する雑談ができる余裕を持てるよう、進度計画を持ちたい。
- ・見やすい板書。
- ・生徒とのコミュニケーション。

- ・ 大事な部分と流していい部分で、話す速度を調整する。
- ・ もう少し生徒の参加できる機会を増やし、メリハリのついた授業をめざす。
抑揚がある授業を目指す

【数学】

1 生徒に評価された点

- ・ とてもわかりやすい（できるだけゆっくりと細かく説明している）
- ・ 例題を黒板で生徒を使いながらゆっくり指導している。
- ・ 難しそうなことをいかにも簡単そうにできることを重視して指導してきたこと。
特に理解しやすさを重視してきた。
- ・ 声大きい
- ・ 文字が見やすい（色付けなど工夫がされている）
- ・ 質問に答えてくれる
- ・ プリント等を活用し、演習問題にたくさん取り組めたこと。
- ・ 基本的な事項を丁寧に説明している。
- ・ 具体的な例や図・表などを用いていてわかりやすかった。
- ・ 教え方を工夫している。公式を教えるだけでなく、この公式はどんなとき使うか、
どのように使うかを教科書には載っていない例を用いて、定着させたことは何度かあった。
- ・ 公式等を丁寧に説明している。
- ・ 例題などを用いて具体的に説明していてわかりやすかった。
- ・ とてもわかりやすい（できるだけゆっくりと細かく説明している）

2 生徒に評価されなかった点

わかりにくい（苦手な生徒には理解不十分である。）

ある組では授業中の私語が目立つ生徒がいて、授業の進行の妨げになったことがあった。（勉強を落ち着いて深めることができない。）

説明を聞かない等、授業態度が悪いため、知らず知らず声が大きくなっていったかもしれない。

理解の遅い生徒に関しては、机間指導の際などに丁寧に指導し理解させたい。

- ・ 数学を苦手を感じていて、なかなか授業についてこれられない。
- ・ 課題が多く苦痛である。
- ・ 字が汚い。字が薄い。
- ・ 進度が早い。クラス内で理解度に大きな差があるため、理解度の遅い生徒には進度が早いと感じてしまう。

基礎力が不足していて、授業についてこれられない。

⇒ 授業内で理解できない生徒に対する配慮が足りなかったか。

- ・ 授業スピード 授業の展開が速いから

3 今年度の後半への改善点

- ・ この調子で、頑張っていきたいと思う。
- ・ 授業態度が悪いと自己認識できていないクラスには、自己認識をはかり、改善していきたい。
- ・ できるだけ丁寧にゆっくり指導したい。

- ・しゃべるのが早い点については改善され今回のアンケートにはなかった
- ・理解度の差が生じてしまうため、その理解度に応じた指導ができるよう心がけた。特に演習をさせている時間を有効に活用し、理解度の低い生徒への指導を大切にしたい。

補習するなど、理解不足の生徒には配慮したい。

板所は丁寧に、濃く書きたい。進度が早い分、復習や演習の時間をなるべく多くとり、問題を数多く解く中で、知識を定着させていきたい。

- ・もう少しゆっくりと進めていく
- ・積極的に小テストを導入し理解を深めさせたい。

【理科】

1 生徒に評価された点

- ・ わかりやすい説明
- ・ 実験
 - 図が見やすい。
 - ・何回も練習するから覚えられる。
- ・ 声が良く届く。
- ・分子模型を使った説明がわかりやすい。
- ・わかりやすい 板書カードの利用
- ・ 実験 プリントでの復習
 - 実験、金曜補習、プリント
- ・ わかりやすく丁寧な教え方 ここまで
- ・ 授業中のムダ？話（ためになる話…進路の話、自然科学の話、添加物など化学物質の話）
- ・ 板書の図
- ・ 生物で学んだことをよく家庭でも話した。
- ・ 実験ができて楽しかった。
- ・ 細かい生物の内容
- ・ 解剖は印象に残った
- ・ 映像の利用、興味もてる。わかりやすい
- ・ 実験（解剖） 実習1回（巡検）
- ・ 身近な話題と関連して授業をするので、わかりやすいし興味もてる。
- ・ たまに話す、無駄な話が、実は意味があって印象に残る。
- ・ たとえがわかりやすい。

2 生徒に評価されなかった点

化学が苦手

字が汚い。

- ・ 説明がわかりづらい。

進み方が早い。

ノートに書くことが多い

川に出たり実験を多くしてほしい

板書量が多い、進み方が早い

難しく興味をもてない。

説明が分らない

進度が遅い（Ⅱ類）

たまに眠くなる。

早口で進むのが早い。

発言する機会が少ない。

色チョークの使い方が違うときがある。

生物Ⅱの教科書になってから授業がわからない

図が複雑で書き取る時間がない。

ノートの取り方が分らない。

3 今年度の後半への改善点

板書量を精選し、無駄を省く

進度を速める（Ⅱ類）

具体例を挙げ、説明を丁寧にする。

チョークの色使いを統一するようにする。

図で説明することが多いので、ゆっくり進めるようにする。

生物Ⅱはかなり複雑なので、なるべく噛み砕いて説明できるようにする。

図で説明することが多いので、ゆっくり進めるようにする。

【英語】

1 生徒に評価された点

- ・ プリントを毎回用意して、教え方を工夫してくれている。
- ・ 大きな声で明瞭に話してくれる。
- ・ 重要構文の暗唱の意義を生徒達が理解して取り組んでくれた。
- ・ 板書において、色や図説を取り入れたり工夫してくれてわかりやすかった。
- ・ 洋楽を聴き、解説が楽しかった。
- ・ 発言チャンスが毎回あってよかった。また疑問点に明確に答えてくれた。
- ・ ゲームが楽しかった。
- ・ わかりやすい。教え方、説明がうまい。字がきれい。
- ・ 重要点がまとまっていて教え方を工夫している。

2 生徒に評価されなかった点

- ・ 暗記が大変。
- ・ ゆっくり説明する。
- ・ 宿題が多い。
- ・ ノートを取れるように、プリントの行間をもう少し空けて欲しい。
- ・ 朝ドリルの時間が短くて範囲がわからない。
- ・ ポイントをやめて欲しい。
- ・ 和訳を黒板に書いてほしい。
- ・ 基礎のプリントがもっと必要
- ・ スピード（はやい）
- ・ 生徒の名前を間違えてしまうことがある。
- ・ 黒板の下の方に字を書かないでほしい。

- ・ もっと音楽を聞きたい。
- ・ 英語オンリーの前提である授業だが、つい、日本語で説明してしまいがちである。
- ・ 「先生同士の会話で何を話しているのかわからないので少しでもいいので訳をいれながら話してもらいたい」というコメントがあった。

<要因>

多少分からない事があっても「最後まで聞きぬく」ことも大事だという考えがあったからだと思う。

- ・ 同じ人にあてることがある。
- ・ 怖い時がある。
- ・ 進度がはやいときがある。
- ・ プリントの整理が大変。
- ・ 話すときの語尾が不明瞭で聞き取りにくいときがあったようだ。
- ・ 提出したノートがすぐに返却できないときがあった。
- ・ ライティングは難しい。
- ・ がんがんでられるので大変。
- ・ 字がきたない。
- ・ 文法問題の答えを板書しないこと。
- ・ 進度がややはやい。
- ・ 授業プリントが使いにくい。
- ・ 板書を早く消してしまうことがある。
- ・ 板書の情報が多すぎる。
- ・ 文法問題の答え（記号問題など）を黒板に書いていないこと
- ・ 授業進度がやや速い

3 今年度の後半への改善点

- ・ テキストなどを読む声がだんだん小さくなってきているので、もっと声を出させたい。
- ・ 積極的にアクティビティに取り組まない生徒をきちんと参加させたい。楽しくためになるアクティビティを取り入れていく。
- ・ 黒板の使い方を見直す。
- ・ 進度を考えつつ、お楽しみの音楽も聴けるようにする。
- ・ 生徒の名前を正確に覚えたい。
- ・ 宿題や提出物のとりまとめなどをしっかりと行いたい。
- ・ 基礎を定着できるようなプリントをもっと作りたい。
- ・ 生徒が例文に触れたり、学んだ文法事項を使って英語表現できるような機会を作りたい。
- ・ 朝ドリルは「10分では短い」という意見が多かった。
- ・ 授業の進め方、ワークシート等への要望は随時反映させていきたい。
- ・ ゆっくり説明する。
- ・ 真面目に取り組んでいても、なかなか学力に結びつかない生徒たちをフォローして、結果に結びつけたい。
- ・ 1学期は文を正確に読めるように指導したが、2学期も同様に指導したい。3学期からは文全体の内容把握の仕方など、パラグラフで理解できるように指導したい。

- ・ 予習の徹底をはかり、単語テストでの合格者を増やしたい。
- ・ できるだけやさしくする。
- ・ 授業の進度を考えつつ、自己表現する機会を増やす。
- ・ 計画的に授業を進める。
- ・ 小テストなどを行い、受験に役立つ情報を定着できるようにしたい。
- ・ より生徒の実情に合った指導を心がける。マンネリ化しない、メリハリのある授業。
- ・ 字をきれいに書く
- ・ 文法は丁寧に教えたい。「つまらない」については、2学期は推薦入試の直前期ということもあり、余談をするわけにもいかないなので、止むを得ないと考えている。

【体育・保健】

1 生徒に評価された点

- ・ 先生と一緒に参加してくれてよかった。
新しい発見が多い。勉強になった。
先生が明るく、声大きい。
活気があってよかった。
頑張れば評価してくれる。
- ・ クラス替え後に体育の授業が役立った。
- ・ 仲間の輪ができた。1学期を通じ楽しかった。
専修体育が充実していて、やる気が出てくる。
授業に関する説明が適切である。
思いっきり活動できた。楽しかった。元気と活気があっておもしろい。
教材が工夫されており興味深い。
先生の声が年間を通じ大きくてよかった。
性教育は大変勉強になった。
保健は、生活で活かせるのでいい。考えさせられた授業だった。
年間を通じ楽しい授業だった。
新しい発見が多い。結構自分のためになる。
板書の字が大きい。
ワークシート、DVDの利用がよかった。
けがや病気のことがよくわかった。
将来の生活において生きていく必要なことが学べてよかった。
人生や生き方を教えてもらった。

2 生徒に評価されなかった点

- 体育 雨天時など、他のクラスと重なると十分な活動ができない。
単位を増やしてほしい。
- 保健 脱線する話があった。(一部の生徒には好評)
DVD等を使用して欲しかった。
- 体育 単位を増やして欲しい。
雨天時など、施設が重なると十分な活動ができない。
- 保健 テストまでの時間が、少ない学期があった。

テストが、難しかった。

体育 他のクラスと重なると十分な活動ができない。(雨天時)

単位を増やして欲しい。

不満は、全くない。

スポーツテストがきつい。

3 今年度の後半への改善点

体育 特殊な場合の評価については、教科で検討をしていく。

正しい服装について、徹底していきたい。

保健 1時間目の授業を抜いていただいたのは、助かった。

【家庭科】

1 生徒に評価された点

- ・調理実習が楽しい。
- ・調理実習、裁縫が楽しい。
- ・ためになる。
- ・家でも何回か作った。(料理)
- ・やり方のわからないところを、親切に教えてくれた。

2 生徒に評価されなかった点

話し合いはすきじゃない。

話し合いが多い。

3 今年度の後半への改善点

2時間続きの授業では内容にメリハリをつける

より生徒が自ら考える内容の精選

1時間でおさまる実習内容の研究

実習以外の授業内容の充実

【芸術】

1 生徒に評価された点

- ・風景画とペーパーナイフが印象的／絵以外の制作も楽しかった／席を回ってくれて質問しやすかった。／見本を見せてくれてやりやすい／とても楽しく充実した授業だった／風景画を描いて奥行きや色塗りなど色々できた。聞いているだけでやるのが楽しみになった。／資料などを使いわかりやすい。／作品を良くするためのアドバイスをもらえた／高校に入って初めてやることばかりだったので印象に残った。／シアター的なアレで資料とか見せくれた／たまに映像を見せてくれること。／色々なアドバイスをもらってそれが新しいことでとてもよかった。／誰にでもわかるようにちゃんと説明してくれた／どのように使うかなど手本を見せながらだったので分かりやすかった。／わからなくて質問すると丁寧に教えてくれて嬉しかった。／作品の完成度が高くなった／達成感があって良かった。／頑張って自分なりにしっかりとできた。／最後まで絵を仕上げること。／苦手だった絵がやっているうちに好きになった。／木炭デッサンや風景画での遠近法など初めての事が楽しんで学習できた。／毎回毎回の授業で作品が出来上がっていくのがとても楽しい。
- ・中学のときより本格的 質問に丁寧に答えてくれる

2 生徒に評価されなかった点

なし

3 今年度の後半への改善点

さらに丁寧な指導を心がける

更なる教材研究と工夫

丁寧な指導

【情報科】

1 生徒に評価された点

「授業に興味もてる。」に対する評価が高かった。

コンピュータの学習は社会的なニーズによるところが大きく、また学習内容が生徒にとっては楽しいものになっている。

- ・実習は生徒にとっても、興味が湧くようである。課題に自分の考えたことが反映され、作成できるホームページは集中して作成する生徒が多かった。特にホームページ作成ははじめての生徒がほとんどで、自分でも作れたことに感謝している生徒が多かった。
 - ・丁寧に教えていること。分かりやすさを重視している。
 - ・質問に丁寧に答えてくれるところで評価が高かった。TT制度は生徒にとって非常に良いことである。
 - ・実習が多い授業なので個別に対応し易い。個々の問題解決にあまり時間を要しない。とてもわかりやすい（できるだけゆっくりと細かく説明している）
 - ・興味を持るとの回答が多かった。希望して履修した生徒が多いことも要因である。
- スポット表示で説明がわかりやすい。
- ・いろいろな関数が使えようになり勉強になった。
 - ・パソコンの機能がたくさん理解できた。
 - ・実践的な学習ができた

2 生徒に評価されなかった点

早く進むときや説明が不十分なときは分からなくなる。

キーボードやマウスがうまく動かないときがある。

集中して聞いていない生徒がいる。

パソコンの不具合はあるので、その都度対応するしかない。

わかりにくい・・・毎年座学の教科より楽だから受講する生徒が3分の1ぐらい見受けられる。そのため難易度の高い授業を行うと、ついてこれない生徒がいるため。選択科目調査の時に指導が必要である。

早く進むときは分からなくなる。説明が不十分なときがある

- ・新しい問題については必ず説明をするが、一度の説明では理解できない。

3 今年度の後半への改善点

できるだけ説明は理解しやすいよう徹底したい。

進度と内容を検討していきたい。